



カート × 新口イタル大衆舎 vol.2 『花と龍』

## やさしい鑑賞回のお知らせです。

2025年2月19日(水) 14:00 に劇が始まります。

『花と龍』は明治時代(1868年から1912年)の終わりごろの、石炭がたくさん採れて活気にあふれていた北九州の港での話です。夢を抱いて愛媛からやってきた玉井金五郎という男性と広島からやってきたマンという女性が、力強く生きていく話です。

※この劇は、方言を使うので、聞きなれない言葉があります。

※たばこを吸う場面、お酒を飲む場面、暴力的な場面、人が死ぬ場面があります。

「やさしい鑑賞回」は、年や障がいのあるなしに関係なく、いろいろな人がいっしょに劇を楽しむことができます。これまで、劇場でみることが難しかった人やみることに不安のある人も、ぜひ参加してください。

- 客席の照明がまっくらになりません。
- 強い音や光がでません。
- 劇のとちゅうに声が出たり、からだが動いたりしても良いです。
- 劇のとちゅうにホールから出たり入ったりしても良いです。
- ホールの外のモニターでみることもできます。
- 気分を落ち着かせたり、体をのばしたりできる場所があります。
- 車いす、ストレッチャーでみる事ができる席があります。
- 劇場に看護師がいます。

ほかにもサポートがあります。なにか困ったことがあったら、スタッフの人にそうだんしてください。

## ■2月14日(金)14:00回と、2月15日(土)12:30回で実施

- ・受付での手話対応
- ・事前説明会

開演前に、公演をより楽しんでいただくための説明会を行います。

どなたでもご参加いただけます。手話通訳、AIによる文字情報の提供を予定しています。

- ・ポータブル字幕タブレットの貸出し（要事前申込み・数量限定）

きこえない・きこえにくい方のために、セリフや効果音などをお手元でご覧いただけるポータブル字幕タブレットを貸出します。

## ■全公演で実施（2月14日(金)14:00回と、2月15日(土)12:30回含む）

- ・車いすエリアあり

- ・イヤーマフ貸出し（数量限定）

セリフが聞こえる程度に大きな音や高音を抑えるイヤーマフを貸出します。

- ・ヒアリンググループ対応（要事前申込み）

人工内耳や補聴器をご使用の方のきこえを補助するヒアリンググループを設置します。

※ヒアリンググループ受信機の貸出しもごございます。（数量限定）

- ・ワイヤレスガイドイヤホンの貸出し（要事前申込み・数量限定）

舞台上の音をイヤホンから聞くことのできるワイヤレスガイドイヤホンを貸出します。

※説明の流れる音声ガイドではごさいません。

- ・上演台本貸出し（要事前申込み）

公演当日の劇場開館時間の間、劇場内で台本をお読みいただけます。

## やさしい鑑賞回と、鑑賞サポートの申込み・問合せ

申込みは11月16日(土) 10:00から下のQRコードですることができます。

知りたいことがある人は、メールか電話かファックスをしてください。

神奈川芸術文化財団 社会連携ポータル課 鑑賞サポート担当：メール：renkei@kanagawa-af.org

電話：045-222-0553（10:00～17:00、年末年始を除く）／ファックス：045-663-3714

●やさしい鑑賞回： [https://social-inclusion.kanagawa-arts.or.jp/support/110#support\\_content](https://social-inclusion.kanagawa-arts.or.jp/support/110#support_content)

●鑑賞サポート： [https://social-inclusion.kanagawa-arts.or.jp/support/111#support\\_content](https://social-inclusion.kanagawa-arts.or.jp/support/111#support_content)

